

田中啓爾 （1867-1955） 地理學者。明治十八年十一月八日東京生れ、昭和五十年一月五日歿（八八五一九七五）。明治四十五年東京高等師範學校卒業。同校教授を経て、昭和四年東京文理科大学教授、のちこの止大の教授。二十七年日本地理學會會長。地誌學を専攻し、地理教育に力を盡す。

著書『日本の旅』（昭和四年七月）『日本の児童文庫』（一）、『世界の旅』（昭和五年二月）『日本のユネスコ』（日本児童文庫）（一）等。文獻、

田中古代著『田中啓爾と日本近代地誌學』（欧米地誌學との関連）（昭和五十九年十一月）『古今書院』、大槻徳治著『古賀重昂と田中啓爾

—日本地理學の先達』（平成四年二月）『千代田書店』等。

